

令和2年度

事業報告書

特定非営利活動法人クラブハウスこころのリカバリー

1 事業の成果

- (1) グループホーム「クラブハウス IPS」の運営。定員 7名から 5名に事業規模を縮小。新規受入 2名。卒業 3名。
- (2) 「自閉症・発達障害の当事者および支援者に向けた相談対応による緊急支援事業」が「J-Coin 基金（第2回公募）」に採択。相談専用サイト「自閉症・発達障がいのための新型コロナ暮らしの困りごと相談」を開設。無料相談を実施。
- (3) 情報専用サイト「見て 聞いて すぐわかる新型コロナ情報サイト News for Autistic People Japan (NAPJ)」を開設。イラストとグラフを使った視覚表現で新型コロナに関する情報を発信。
- (4) 発達障害者の就労支援に関する講演。労働大学校（厚生労働省所管）から研修講演依頼を受け、計 2回実施。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 27,529 】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------|-------|----------------|---------|---------|
| 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業 | 共同生活援助 グループホームの運営 | 令和2年 4月1日から 令和3年 3月31日 | 東京都 練馬区 石神井町 | 4人 | 東京都練馬区とその近隣の住民 | 7人 | 25,415 |
| その他目的を達成するために必要な事業 | 自閉症・発達障害の当事者および支援者に向けた相談対応による緊急支援 | 令和2年 9月1日から 令和3年 3月31日 | 東京都 練馬区 | 3人 | 発達障害の当事者とその支援者 | 133人 | 2,114 |
| その他目的を達成するために必要な事業 | 見て 聞いて すぐわかる新型コロナ情報サイト | 令和2年 4月1日から 令和3年 3月31日 | 東京都 練馬区 | 3人 | 発達障害の当事者とその支援者 | 526人 | 0 |

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 事業費(千円) |
|-------------|---------|----|----|-------|---------|
| | 実施しなかった | | | | |